



7月3日(水)午前9時 開催

公共交通を乗りこなそう！

白老町地域公共交通の乗り方教室・勉強会へのご案内！

「元気号は知っているけど、ぐるぼんって何?」「カムイ号でまちなかへ通院に来て買い物場所まで歩くのは…」「今は自家用車があるけどいつまで乗れるのか…」「カムイ号も毎日乗ったら経済的な負担が…」など、さまざまな疑問・お悩みを解決します！ぜひ参加してみませんか。

日時 7月3日(水)9時～11時30分
会場 いきいき4・6 交流センター
対象 町内に在住し、現在公共交通を利用している方、今後利用を検討している方など
定員 30人 ※参加した方には地域公共交通共通回数券を1冊(1,200円分)進呈します。
内容 ・白老町の地域公共交通について(乗り方などの説明)
 ・乗車体験 実際に乗ってみよう!(ぐるぼん・元気号を予定)
 ・アンケート、個別相談会

申し込み 6月20日(木)までに下記に電話でお申し込みください。(6月5日(水)9時から受け付け開始)

申し込み・問い合わせ先：政策推進課 都市企画グループ ☎82-8213

大学生等通学定期券購入費の一部助成 事前申請を4月より受け付け中

若年代の定住、将来のまちづくりを担う人材の育成を目的として、町内から鉄道を利用して通学する大学生などに対して、通学定期券購入費の一部を助成しています。

対象者：町に住民登録をしており、生活の基盤を町内に置きながら、JR北海道発行の通学定期券を利用して通学する大学生など。ただし、起点となる白老駅から学校最寄り駅の区間が80km以上であること。

※大学生など：学校教育法に基づく大学、短期大学、専修学校(専門課程)、高等専門学校(4学年以上)に在籍する方。

助成内容：(通学定期券購入費－自己負担額1.5万円)×1/2

- ・月額上限 1万円
- ・助成期間 交付決定から卒業までの正規の修学期間

その他：助成を希望する方は、町のホームページから事前申請をしてください。(町ホームページ)

※事前申請・本申請ともに、毎年必要です。

※本申請の際には、通学定期券の写しが必要になるため、必ず写しを保管してください。



問い合わせ先：政策推進課 都市企画グループ ☎82-8213

白老町空き家解体補助金

良好な住環境の形成、地域の活性化を目的に、空き家等解体費用の一部を助成します！

■補助金の額 補助対象費用の1/2 最大50万円

- 主な補助の条件
- (1) 白老町の都市計画区域内にある空き家等であること
 - (2) 所有権以外の権利が設定されていないこと
 - (3) 国や地方公共団体等による他の補助金等を受けていないこと
 - (4) 建物のほか、塀、樹木ほか全てを解体・更地にすること
 - (5) 白老町内の解体事業者等が解体を行うこと
 - (6) 令和7年2月末日までに解体工事が完了すること

※上記のほか、交付要綱に定める全ての条件を満たす必要があります。

■申請受付期間 6月3日(月)～28日(金)

※申請受付期間内で予算の上限に達した場合は、空き家等の損耗度を調査し、状態の悪い空き家等から優先して交付決定いたします。

※補助金は実績報告書類提出後、約30日後に指定の口座に振り込みとなります。

※交付要綱や申請様式は、町ホームページからご確認ください。 ⇒



申請・問い合わせ先：政策推進課 都市企画グループ ☎82-8213